



Starry  
Sky  
Stray  
Harp Star

成年向  
R-18



# Starry Sky Stray Harp Star

※バニーヶ原さんからの※  
※注意事項※

本編は原作をベースに  
作成している為  
発行時点にての  
TVアニメ版未放送話の  
エピソードを踏まえた上での  
内容となっております  
ネタバレ要素等を回避したい方は  
閲覧を控えて頂く事をお薦めします

原作読んだので問題ないぜ！  
という方や  
そんなの関係ないぜ！  
という方や  
エロが目的なので問題ないぜ！  
という方のみ  
次ページより本編をお楽しみ下さい

**Starry Sky**  
**Stray Harp Star**





零れ落ちそうな星空の下で  
微かに触れる彼女の体温を感じて

その日は僕達の記念日になった



—いつか絶対に  
何とかするから—

まるで宣誓のような  
小さな約束を交わして

僕達の交際は、騒がしくも  
相変わらずな毎日だった





—のだが

今夜  
私の家に来なさい



もく

もく



……

……



えーと……

……え?





いきなりそんな事言われても  
普通にわけわからんだろ！  
理由を言え 理由を！

五月蠅いわね



何よ阿良々木君

その若さで痴呆症？  
全く救い難いわね

違うわっ！！



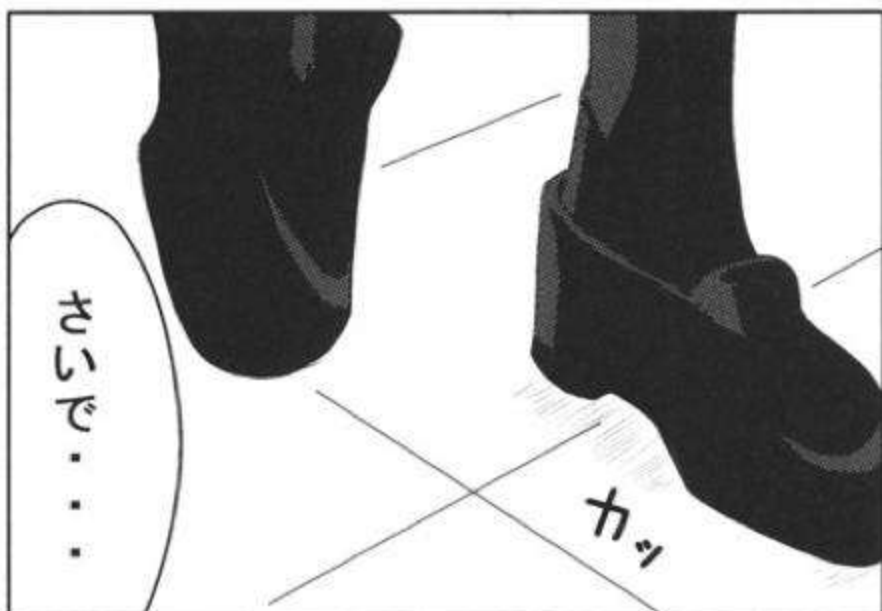
私は先生に呼ばれてるから  
先に戻るわ

詳しい時間なんかは  
追って連絡するわ



捻じ切るわよ

どの部位をつ！？



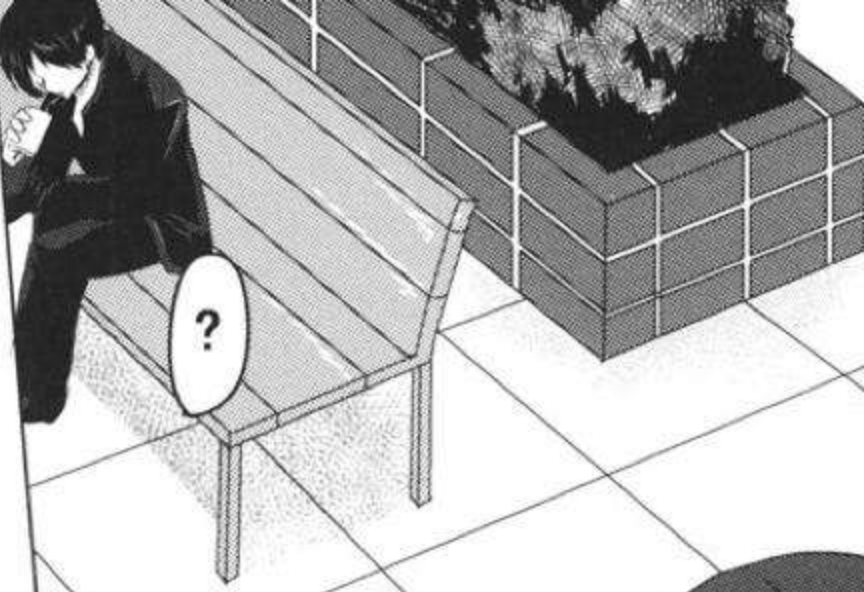
きゅん...

カッ





忘れないで  
もってきてね



?

ああそうだわ  
阿良々木君

多分、着替えが  
必要になると思うから



・・・へ？



下着も、ね





え？・・・何・・・  
どういう事？  
そ・・・そういう事・・・  
なのか・・・？

いや待て、ここでこんな  
思考に至る事自体が  
戦場ヶ原の  
思うツボなんじゃないか!?



.....



落ち着け阿良々木暦  
どの道行く以外に僕に  
選択肢等ありはしないのだ  
ならばいつそ何も期待せず  
向かったほうが  
ダメージが少なくてすむのでは

よし、その方向で行こう  
何があっても大丈夫!

何があっても大丈夫

何があっても大丈夫

何があっても大丈夫・・・



.....  
よし、わかった

とりあえず  
つつこんでおこう



何故お前がここに

神原駿河!!!



やあ、阿良々木先輩

それは愚問というものだ

阿良々木先輩在る所に我有り  
戦場ヶ原先輩在る所に我有り

ならば私がここに居るのは最早必然

私が呼んだのよ

それよりも二人とも騒々しいのは程ほどにしてよ  
後でお隣さんからは私なんだから  
響盛を買うのは私なんだから

そうぞ阿良々木先輩

...





ん?

って何いきなり脱衣してんの  
この人———!!?



で、

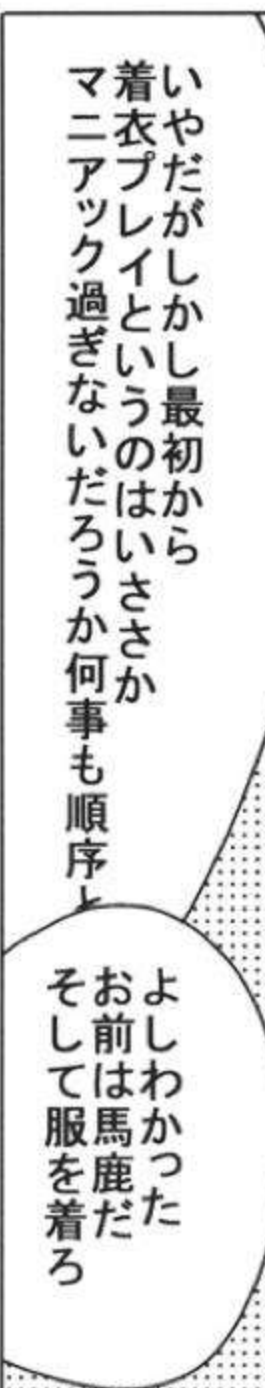
こんな時間呼び出して  
一体何の用なんだ



阿良々木君

駄目だコイツ...  
早く見ろ...

ん?



いやだがしかし最初から  
着衣プレイというのはいささか  
マニアック過ぎないだろうか何事も順序と

よしわかった  
お前は馬鹿だ  
そして服を着ろ



何と阿良々木先輩は  
着たままする派だったか



私阿良々木君に謝らないといけないと思って

私自身の過去は阿良々木君には何の責任も無いのに、そのせいで色々と不自由をさせてしまっているわ

・何だよ急に

それは……仕方ないだろ……

そんな自分を私自身が許せないのよ

だから

覚悟を決めようと思つて……

でもいざとなったらブルっちやいそうだったのよ神原を呼んだのよ

呼ばれたのだった

ソーデシタカー……

だからってこんないきなりな事しなくたっていいだろ……無理なんかしなくても僕は……

……ん？





お、お前  
何やってんだ!!

阿良々木先輩こそ  
何を言ってるのだ

女性が覚悟を決めて目の前に  
座しているというのにぐちぐちと  
戦場ヶ原先輩に恥を  
かかせるものではないぞ!



えーっま  
あーい!!?

流石は阿良々木先輩  
こちらも見事なモノを  
持っているのだな



我に秘策有り、だ

任せたまえ



その戦場ヶ原さんは  
完全に遠い向こうを  
むいていらつしやるが...

ふふふ、その為に私が  
ココに居るのだ





ん、

これで良し、と

・・・ええと

最早どこからつつこんだら  
いいかわからないぞ神原・・・

いきなり突つ込むだなんて  
気が早いな阿良々木先輩  
何事も準備というのは  
大切だぞ



いや、そうじゃなくだな・・・

要はきつかけの問題  
なのだよ

後は愛の力で  
なんとかなる

LOVE.だ



さあ戦場ヶ原先輩

そう、そのまま正面だ

・・・あ

何も臆する事も何も迷う事もない  
戦場ヶ原先輩





それは  
阿良々木先輩だ



戦場ヶ原先輩は  
情熱的だな



んあっ・・・んっ



見ているだけで  
こちらの方が堪らなくなって  
きてしまうではないか













阿良々木君

さあ、

ずっと待たせていて  
ごめんなさい

セックスをしましょう

はぁ



はぁ  
はぁ  
はぁ

んんんんん



んんんんん  
んんんんん  
んんんんん

んんんんん



んんんんん

くちゅん

・・・行くぞ





身体の奥の奥まで  
抉られるようだわ

熱くて、硬くて



乳首もこんなに  
反応して

阿良々木君のせい  
でどんどんいやらしく  
させられちゃうわ



ふふっ

阿良々木君のモノが  
こんな奥まで入ってるわ

みさ  
みさ  
みさ



あら、

失礼ね  
そんな事無いわ



それは・・・僕のせい  
じゃなくて、お前が  
元々そうなんだろ・・・

ずっちゅ

あ

しゅ





戰場ヶ原先輩……

神原……

トッ……

トッ……

トッ

トッ……

トッ……

トッ……



戰場ヶ原……  
僕……もう……

いいわよ  
そのまま

ナカ  
腔に頂戴







全く、阿良々木先輩の  
精力は底無しだな

膣に入りきれない分が  
こんなにも溢れ返って  
来てるのではないか

このままでは  
床が汚れてしまうな

どれ

私が綺麗にしよう

ん...  
ん...  
ん...

ん...  
ん...  
ん...

ちゅるる

ちゅるる

ちゅるる  
ちゅるる

ん...

ん...

...ねえ神原

っちゅり

ん...

ん...

ん...

ん...





貴女こんなに股を濡らして  
一体何を期待しているの？

いや、そんな……は

めめめ!!

ねえ、神原

私、嘘つかれるのがとっても  
嫌いな。知ってた？

もしかして自分もして  
貰えるなんて思ってるの？

んは、



ねえ阿良々木君

?

この、いやしくていやらしい子に  
お仕置きをしてあげて

その阿良々木君の熱くて硬いモノで  
こっちの穴を、拡げて抉って  
犯して掻き回して汚しなさい

はっ





……  
……  
……  
ねえ神原

?



いや……  
そうじゃなくだな……

それともなに、阿良々木君は  
こういうシチュエーションは  
お嫌いなのかしら？



ちよ……それは  
流石に、アレだろう……

ちんこギンギンにおっ立てて  
そんな事言っただって  
みつとも無いだけよ阿良々木君

……  
(泣)



あ……  
あ……  
あ……

あ……

今日は  
本当に  
有難うね  
感謝  
してるわ

お願いだ

待って！！

阿良々木  
流石

私の  
犯して  
犯して



困ったことに、阿良々木君は  
貴女のアナルじゃ全くやる気  
にならないみたいなのよ

仕方ないから、貴女はそのぐちよ濡れ  
まんこのまま今すぐお家に帰って  
貰えるかしら。

邪反だから。







全く神原はどうしようもなく  
いやらしくて仕方ない子ね

あー、

あー、

あー、  
あー、  
あー、

あー、

あー、

後ろの穴を犯されて

こんなに乳首を  
固くしてるなんて

これはいやらしい貴女への  
お仕置きの為にしてるのよ  
わかってるの？

あー、

キュッ

キュッ

あー、

ごめんなさいっ  
いやらしくて  
ごめんなさいっ

でもお

口答えしないの

ギョウ  
あー、

あー、



あー、

あー、

あー、

あー、

あー、

あー、

あー、

ちよっ、神原  
そんなに激しくしたら  
僕・・・もう・・・









まさか

いやもうしんじ

神原としておいて  
私とはもう出来ないなんて  
事は無いわよね?

私もつと阿良々木君と  
愛し合いたいわ



でも

三回も出したのにまだまだ  
こんなに硬いままなんて  
流石に不死身の身体といった  
ところかしらね



ちよ、待て

何よ

お前

一体いつまで  
するつもり  
なんだ!?

そんなの  
決まってるじゃない



朝まで  
よ



**Starry Sky**  
**Stray Harp Star**





# Starry Sky Stray Harp Star

■どうも、ぼりじょいくんです  
化物語アニメ化記念という事で  
ガハラさんとかかんぱるとかと  
えろえろする本を作ってみました。  
ガハラさんメインでお話を考えていたのに  
気が付いたらかんぱるをイジめるお話に変わっていたよ  
あれ？

まあ、いいか。M女いいよねM女  
淫乱で巨乳なM女を朝までこねくりまわしたいなあ  
次は秋か冬か、何をやるやら未定ですが  
また遊びにきてくれたらうれしいぜ！  
HPでも色々やりたいなあと思ってるので  
ちらっと覗きにきてくれるとうれしいです

ではまた。アディオス

## ■奥付

■原作：西尾維新 / 化物語

■誌名：Starry Sky Stray Harp Star

■発行：少女開発室

■著者：ぼりじょいくん

■発行日：2009/08/16(コミックマーケット76)

■印刷：サンライズ様

■HP：<http://tumugiya.sakura.ne.jp>

■連絡先：[kokoronozi@opal.dti.ne.jp](mailto:kokoronozi@opal.dti.ne.jp)

## ◆注意事項◆

- 18歳未満の方の購読・閲覧を禁じます
- 無断複製・転載・アップロードを禁じます



# 『満天の星空と迷子の織姫様』

-の巻

やあ、ぼりじょいくんだよ。  
こんな無名サークルペーパーの駄文まで  
読んでいるなんて君はそうとう変わり者だなあ  
でもそんな君が僕は大好きだぞ。

冒頭の奇天烈な文章と

キテレツっぽいタイトルは今回の新刊の  
タイトルを意識したもの。

勿論このタイトルをつけるにあたって  
影響を受けたのは capsule の『Starry Sky』  
という曲

アニメの ED も勿論よいけれど、  
僕はこの曲の歌詞が凄く戦場ヶ原さんに  
ピッタリだなあ！と思って個人的テーマソングにして  
原稿中延々とループしてました。

(Harp Star というのは織姫星の事 wiki 参照)

やっとアニメも登場人物が出揃って  
面白くなってきましたね。このアニメの場合だと  
話数を重ねる程に楽しくっていくので今後も  
楽しみでしかたないなー

今後も何かしら見つけて遊んでいくので  
また見かけたら声をかけてくれると嬉しいのぜ  
今度は冬か秋に何かしたりしなかったり。

HP も出来るだけ意欲的に更新して行こうという  
気持ちで頑張ろうという微妙に前向きな感じで  
やってるので暇があったら遊びに来てください

ではまた

2009/08/16

少女開発室 / ぼりじょいくん

少女開発室HP

<http://tumugiya.sakura.ne.jp/>





2009 Summer

少女開発室

Starry  
Sky  
Stray  
Harp Star

成年向  
R-18